

第3回小中高校向け情報教育懇談会開催

平成23年5月27日、JISA会議室において、小中高校向け情報教育懇談会の第3回会合がメンバー等26名の出席により開催された。

小中高校向け情報教育懇談会は、当業界の役割や重要性に対する社会的理解を深めるためには学校教育の現場で適切な教育・指導が行われることが不可欠であるとの認識に基づき、本テーマの検討を行ってきた平成22年度戦略広報委員会広報部会(部会長:和田泰之、(株)NTTデータ広報部長兼秘書室長)の企画提案により設置された。第3回会合は当初3月15日に予定されていたが、東日本大震災の影響により5月に延期となった。

これまでの2回と同様に、メンバーによる小中高校受入の事例発表が行われた。

(株)アイネスからは、自治体が行っている小中学校向け出前講座に協力した事例について説明があった。日本システムウエア(株)からはCSR活動及び地元の中学校の受け入れ事例について発表があった。日本ユニシス(株)からは 企業訪問受け入れ 職業講話・出前授業 教員の民間企業研修 e-ネットキャラバンといった多彩な取り組みについて紹介があった。富士通エフ・アイ・ピー(株)から、自治体の教職員研修センターからの要請を受けて行った高校教員受け入れ事例について説明があった。

最後に、平成23年度の広報・人材委員会の活動及びその一環として行う「JISAモデル教材・カリキュラム」作成に向けた取り組みの進め方について事務局より説明があった。具体的には、共有した情報をベースにカリキュラム・教材のモデルを作成するとともに、それらを活用した情報教育を実際の教育現場で試行することを目指す。24年度は、23年度の試行結果をカリキュラム・教材のモデルに反映するとともに、JISA会員による小中高校向け情報教育をより幅広い形で展開する予定である。

(田畑)